

⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-46233

⑬ Int.Cl.⁹

H 03 H 9/25

識別記号

片内整理番号

D 7125-5 J

⑭ 公開 平成3年(1991)4月30日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 弾性波デバイス

⑯ 実 願 平1-107436

⑰ 出 願 平1(1989)9月12日

⑱ 考 案 者 小 池 純 京都府長岡京市天神2丁目26番10号 株式会社村田製作所内

⑲ 出 願 人 株式会社村田製作所 京都府長岡京市天神2丁目26番10号

⑳ 代 理 人 弁理士 森下 武一

㉑ 実用新案登録請求の範囲

少なくとも一方が圧電性材料から成る第1弾性体と第2弾性体とを一對のくし形電極を間に挟んで接合し、前記第1弾性体と第2弾性体との接合境界部分を弾性境界波の伝搬路とする一方、前記第1弾性体と第2弾性体のうち少なくとも一方の両端部分を傾斜状に薄くし、該傾斜部にダンピング材を設けたことを特徴とする弾性波デバイス。

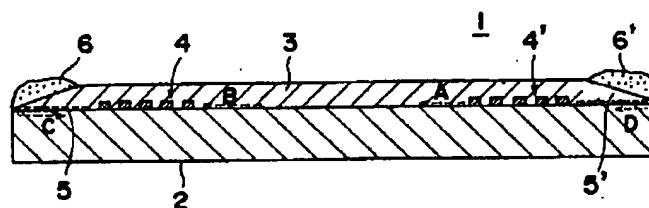
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例である弾性波デバイ

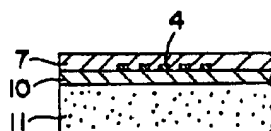
スの垂直断面図である。第2図a, b, c, d, eは第1弾性体と第2弾性体の組合わせの変形例を示す説明図である。第3図、第4図は本考案に先行する技術を示し、第3図は弾性波デバイスの平面図、第4図は第3図のX-X'の垂直断面図である。

1……弾性波デバイス(弾性波フィルタ)、2……第1弾性体、3……第2弾性体、4, 4'……くし形電極、6, 6'……ダンピング材。

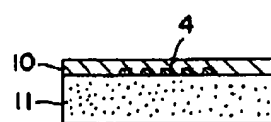
第1図



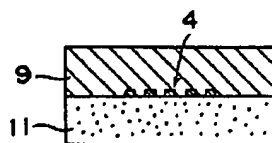
第2図(a)



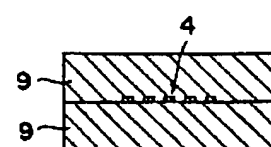
第2図(b)



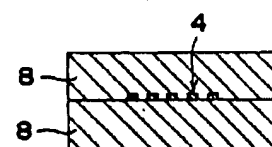
第2図(c)



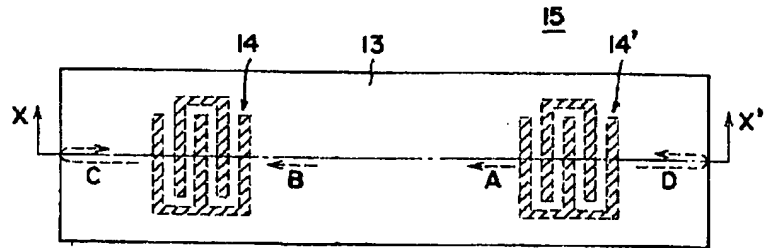
第2図(d)



第2図(e)



第3図



第4図

